

HOTEL SAKURAI

Recruiting Information

大地に根を張る一本桜のように。





とうとう湧き出た湯が滝のように流れる「湯畑」は、自然湧出量日本一を誇る草津温泉のシンボル。湯畑源泉から湧出した高温泉を樋によって加水することなく、適温まで下げて各旅館に供給しています。湯煙がもうもとのたなびく湯畑周辺には硫黄の匂いが立ち込め、古き良き温泉情緒を醸しています。夜になるとライトアップされ、一段と幻想的な光景が広がります。

泉質は、1円玉を温泉に漬けておくと1週間ですべて溶けてしまうほどの強い酸性。殺菌力に優れ、恋の病以外ならどんな病も治るといわれた薬湯です。但し、浴室を傷めてしまうため、各家庭に温泉は引かれていません。地元で管理される19の共同浴場が、町民や湯治客の憩いの場となっています。

温泉の歴史は古く、いつ頃発見されたか詳細は不明ですが、大和武尊や行基、源頼朝の開湯伝説が今に伝わります。書物としては、文明4(1472)年、本願寺法主蓮如が湯治に訪れたという記録が残し、鎌倉時代の「曾我物語」「吾妻鏡」にも草津温泉の名が記されています。戦国時代になると傷を負った多くの武将が湯治に訪れ、江戸時代に街道が整備されたことにより、ますます人々の往来が増加。「草津千軒江戸構え」といわれるほどの賑わいをみせ、年間1万人を超える来浴者で賑わったことが浮世絵や川柳、湯治の日記などに見ることができます。

草津温泉の名を世界に広めたのは、明治9(1876)年にドイツから政府の招きで来日したエルヴィン・ベルツ博士です。東京医学校(現在の東京大学医学部)で教鞭をとる傍ら、明治天皇の主治医を務めました。博士は明治11年頃より草津温泉に数回訪れ、温泉を分析して正しい入浴法を指導するとともに、「草津は高原の保養地として最も

適地である。草津には優れた温泉のほか、日本でも最上の山と空気と全く理想的な飲料水がある。こんな土地がもしヨーロッパにあったらどんなにぎわうだろう」と称え、世界無比の高原温泉であることを世界に宣伝しました。草津町はその恩顧に報いるべく、昭和9年、西の河原にベルツ博士の顕彰碑を建立。博士の生誕地であるピーティッヒハイム・ビッシンゲン市と姉妹提携を結びました。

草津温泉は、標高1,200メートルの高原に位置しています。春はミズバショウやシャクナゲが開花し、夏はサギソウやキスゲなどの高山植物が咲き乱れます。真夏でも25℃を上回することは少なく、避暑地として最適な気候に恵まれています。秋は白根山の山頂から紅葉が始まり、広葉樹林の多い高原ルートは真っ赤に色付くナナカマドや黄色が映えるダケカンバが山肌を美しく染めます。冬はスキーやスノーボードなどのウインタースポーツで賑わいます。

草津温泉の周辺は、上信越国立公園に指定されています。近隣には浅間高原、四万温泉、川原湯温泉、浅間山、鬼押し出し園など、人気の観光スポットが点在。別荘地として有名な軽井沢にも近く、草津はこれらの観光名所を結ぶ交通の要衝となっています。北陸新幹線の開業により首都圏や北陸方面へのアクセスが良好になった軽井沢駅へも、草軽交通路線バスで乗り換えなしでアクセス可能です。

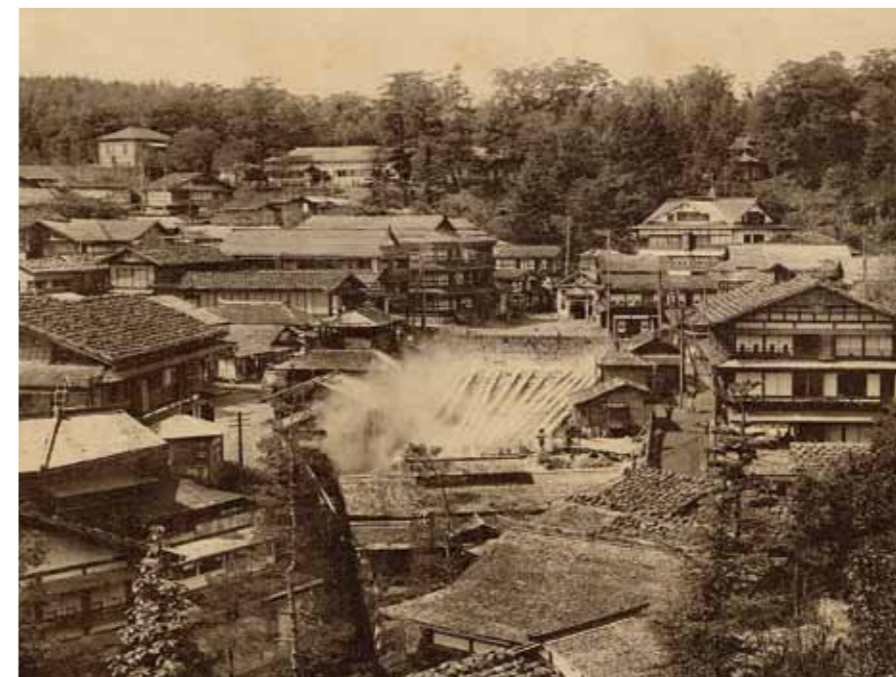
日本が誇る名湯、草津温泉

KUSATSU ONSEN



豊富な湯量と優れた泉質で、温泉地の人気全国一位に輝く草津温泉。

開湯から1200年という長い歴史と伝統の中で、
多くの湯治客の傷や病を癒してきました。



湯畑周辺には旅館や土産店が建ち並び、今も昔も草津温泉一の人気スポット。湯畑中央には、かつて徳川将軍のために湯を樽に入れて江戸城まで運んだといわれる將軍御汲の湯樽が残ります。



「草津よいとこ〜一度はおいで〜」の草津節を唄いながら、湯もみ板で湯をかき回して温度を下げる伝統的な「湯もみ」の光景。現在でもショーとして受け継がれています。



草津温泉にあるほとんどの源泉が50℃以上の高温で、山の中に湧く万代鉱源泉にいたっては95℃とあまりに高温のため温度を下げています。その過程でできる真湯を町内に給湯したり、公共施設の暖房や道路の融雪のためにも有効活用しています。

草津温泉に 新しい時代の 幕開け。

ホテル櫻井の歴史は ここから始まった。

ホテル櫻井の歴史を語る上で欠かせないのが、そのルーツとなる櫻井酒造店の存在です。清らかな水と上質な酒造好適米の産地である長野原町で、江戸時代末期の寛政年間に創業し、以来220年近くの歴史を刻む由緒ある酒蔵です。初代経営者の櫻井傳三郎は、酒造業経営の傍ら長野原町の初代町長に就任し、地域行政にも大きく貢献しました。

第2代の櫻井武は個人企業の櫻井酒造店を浅間酒造株式会社として経営規模を拡大。父の傳三郎と同じく長野原町町長に就任し、観光開発や治山・治水事業、簡易水道の普及や教育の振興などに力を注ぎました。

第3代の傳次が「株式会社草津白根観光ホテ



ル櫻井」を草津温泉に創業したのは1964年のことです。温泉を求めて全国から集まる宿泊者に自慢の酒を広めたいとの強い想いを叶えるため、酒造業での蓄えと土地を売却した資金を基にホテル業への参入を決意。長野原町に隣接する温泉で全国的に有名な草津町に、鉄筋4階建て400人収容のホテルを建設しました。その後、宿泊需要の拡大に伴い、1976年には大規模な増築を実施。これにより収容人数は創業時の倍となる800人へと増加しました。1979年には新館を増築し、最盛期には収容人数1,200人を誇る大規模ホテルに規模を拡大。年間宿泊者も草津温泉内のホテルで最大となる20万人を突破し、草津温泉最大のホテルへと成長を遂げました。

1987年に第4代の芳樹が浅間酒造の代表取締役社長に就任すると同時に、浅間酒造観光センターの運営にも力を入れ、1998年には新観光センター施設を竣工。地域の有力な観光スポットの一つへと発展させました。

グループの中核を担う「浅間酒造株式会社」からスタートした弊社は、観光ホテル経営やドライブイン経営、酒類の販売や銘菓の製造を手掛ける「榛名酒販株式会社」、地域交通を支える「浅白観光自動車株式会社」など、様々な関連企業を生み、相互に連携を図りながら堅実に経営を続けてきました。今後も地域に根ざした経営を進め、この地で力強く咲き続けるためにたゆまぬ努力と挑戦を続けてまいります。



創業前のイメージパース

沿革

- 寛政年間 長野原町大津で酒造業を創業（江戸時代末期）
- 昭和38年 5月 草津白根観光ホテル櫻井設立
- 昭和39年 5月 草津白根観光ホテル櫻井創業（収容人員250名）櫻井傳次社長就任
- 昭和40年 5月 政府登録旅館となる（旅 564号）
- 昭和51年 6月 客室増設（本館と西館の2棟）収容人員800名
- 昭和54年10月 新館増設（本館・新館・西館の3棟）収容人員1,000名
- 平成 7年 5月 西館を取り壊し、新客殿を増設。収容人員1,200名 特定政府登録国際観光旅館に昇格
- 平成18年 5月 露天風呂付き客室改装のため収容人員933名に変更
- 平成21年 3月 櫻井綾夫社長就任
- 平成26年 3月 櫻井芳樹社長就任
- 平成26年 5月 創業50周年を迎える



凱旋門を模したゲートやシャンデリアなど、絢爛豪華な装飾を施した宴会場。



天皇御一家浅間牧場御見学（昭和32年）。御説明役は先代社長・長野原町長の櫻井武（右）と、当時の群馬県知事の北野重夫氏（右から2番目）。



当時はまだ珍しかった鉄筋4階建てのホテルの前で。宿泊客を別れのテーブルで見送るホテルスタッフ。

名湯にふさわしい湯宿。



社長挨拶

大地に根を張る一本桜のように。

歴史と伝統を誇るこの草津の地に根をおろして半世紀、おかげさまで草津白根観光ホテル櫻井は、創業50周年の節目を迎えることができました。これもひとえに皆さまの絶大なご支援とご高配の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

弊社は創業以来、「地域とともに歩み、地域に貢献する」を理念として、酒造業から製造販売、観光業など多角的・総合的に地域ビジネスを展開してまいりました。

弊社が歩んできましたこれまでの道のりは、決して順風満帆ではなく、数々の苦節を乗り越えて今日に至ります。

社内ITインフラや周辺観光のための二次交通網の整備、東京オリンピックを目前に控えた外国人観光客への対応など、まだこれから取り組むべき課題は山積しております。

大地にしっかりと根を張り、齢を経るごとにみごとに枝振りを広げる一本桜のように、社員一人ひとりの知恵と創意工夫を結集して地域のシンボルとなるホテルを目指します。また、これまで築き上げてきた伝統を継承しながら、お客様のニーズに合う最適なサービスを真心込めて提供してまいります。

ホテル櫻井は、地域の雇用を創出し、経済の活性化に貢献し、観光振興を図ることが地域の発展のために欠かせないという信念を貫き、グループ会社との連携を図りながら地域の活性化のために微力ながらも一層の力を尽くしていく所存であります。これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



草津白根観光 ホテル櫻井 代表取締役 社長

櫻井 芳樹

草津温泉最多の収容人数を誇る、癒しの空間。

雄大な白根山の麓、草津温泉中央高台に当ホテルは位置しています。草津温泉街のシンボルといえる湯畑にもほど近く、2015年5月にリニューアルオープンしたばかりの草津温泉最大の露天風呂、「西の河原露天風呂」にも徒歩圏内です。

館内はエントランスから広々とした空間で、フロント横には湯畑を再現するなど、和の風情溢れる趣のあるしつらえが特徴。約500名様ご利用いただける大宴会場を始め、大小35箇所のパーティー会場・会議室、売店、和食処、クラブ、カラオケボックス、ゲームコーナー、屋外プールなどを備えています。

お料理は上州牛のしゃぶしゃぶと、地元契約農家の地野菜などをふんだんに使った和食会席膳か、目の前で調理された握り寿司や天ぷら、ローストビーフなど和洋中バイキング約120種類をお楽しみいただけます。

宿泊客にとりわけ評判なのは、100%源泉かけ流しで草津温泉最大級の大浴場。万代鉦・西の河原の混合源泉で、露天風呂の「わたの湯」と泉質の違いが楽しめます。館内中央のお祭り広場では、連日草津名物の湯もみショーや盆踊り、迫力のある櫻太鼓などアトラクションを開催。草津温泉ならではの「おもてなし」が感じられると皆様から好評いただいています。





ホテル櫻井 フロント係/2007年入社
蔦林 舞 Mai Tsutabayashi

■プロフィール
 出身地：青森県
 子どもの頃の夢：花屋さん
 好きな言葉：人生は一度きり
 自分はどんなタイプ？：明るい

[ある一日の仕事]

フロント係

- 5:30
●起床
- 8:00
●出社
●チェックアウト業務
●精算など
- 11:30
●昼食
●休憩
- 13:00
●電話対応
●チェックイン業務
●その他受付業務
- 18:00
●退社
- 23:00
●就寝



失敗を恐れず、悔いのない人生にしたい。



忙しくても笑顔を絶やさずに頑張れる人を目指します。

親戚の結婚式に参列した時、そこで働くウエディングプランナーのお姉さんの姿を見てカッコいいな、私もやってみたいという憧れを抱きました。もともと人と話すのが好きで、接客業は自分に向いていると思ったので、地元青森を飛び出し、全国的にも有名な草津温泉で一番大きな当ホテルを選びました。

現在はフロント係で、主に電話対応、チェックイン・チェックアウト業務を中心にしています。持ち前の明るさを武器に常に笑顔で対応していますが、リピートのお客様から、「いつも来ているのに、声を掛けてもらえない」と指摘されたこともありました。未熟なところを反省し、それ以降はお客様の動きや特徴などを細かく観察して、臨機応変に対応できるように心掛けています。また、お客様にご満足いただき、私の名前を覚えていただけるよう、自分なりに考えて行動するようにしています。

大型ホテルなので連日のように団体のお客様がお見えになります。100人を越える規模となると先輩がチェックイン業務を行うのですが、お客様をお待たせすることなくスムーズにご案内するその姿は頼もしく、とてもカッコイイと思います。私もいずれは団体のご案内を安心して任

せてもらえるように、テキパキと仕事をこなしていきたいです。

1日で800人以上のお客様が宿泊され、宴会等を含めると1,000人以上のお客様を接客することになります。お客様が多いということは、その分ニーズも多様です。その課題の一つひとつ丁寧にお応えすることがスキルアップにつながると考え、毎日が勉強と自分に言い聞かせながら行動しています。

最近では海外からのお客様も増えてきました。私は英語が上手に話せないのですが、ゼスチャーや筆談でしのいでいますが、現状では館内の説明や食事などのサービスを十分にご説明できているとは言えません。1日も早く英語力を身に付けて、外国のお客様にも日本文化の素晴らしさを少しでもアピールできたらもっと仕事が楽しくなると考えています。

憧れは当ホテルの女将さんです。話し方やしぐさなど、私たちのお手本であり、人間的にも学ぶべきところが多いので、これからも女将さんの下で多くのことを吸収して、接客のプロフェッショナルを目指します。



Holiday Life
 横浜にいる姉のところ遊びに行ったり、東京に買い物に行ったり……。割と東京までは気軽に遊びに行ける感じですが、また、軽井沢周辺をサイクリングしたりするのも好きです。平日は仕事帰りに職場の同僚や友人と湯畑周辺の居酒屋に出発することもしばしばあります。



日本の良き文化を 世界にも発信したい。



接客のプロとして、最高の「おもてなし」を提供したい。

子どもが好きで幼稚園の先生になりたいという夢があり、そのためにピアノを継続して習っていましたが、ある時それ以上に人と接する仕事が好きだということに気がきました。

草津温泉は地元ですし、その中でも一番大きなホテルということで、入社前から知っていました。でも、どんな職場環境でどんな先輩がおられるのか、寮生活はどんな風なのかどうしても自分の目で確かめたくなくて、直接電話してホテルや寮を見学させてもらうことにしました。その時の職場の雰囲気や、先輩の爽やかな挨拶が印象的で、このホテルで働きたいという気持ちがますます強くなりました。

実家を離れて暮らすので、気になる点は生活費のことでした。しかし、寮費は安く、ホテルまでの送迎付きで、栄養バランスに優れた食事も安価で提供してもらえます。寝食の心配は全く不要な上、休日でもホテルの温泉が利用できるのも、温泉好きの方は大いにメリットが感じられると思います。

私は入社以来ずっと客室係のルーム担当です。毎日着物で接客できるのがうれしく、袖を通すたびに気持ちも引き締まります。入社前は浴衣も独りで着られなかったのに、今は20分以内

に着物を着られるようになりました。でも、ベテランの先輩になると、5分以内に着付けが完了するんです！

最近に外国人のお客様も増えていますので、伝えたい言葉が見つからなかったり、とっさの対応ができなくてもどかしい気持ちになったりすることがあります。英語など語学力も身に付けて、常に平常心で対応できるようになりたいです。

寮内に託児所を開設予定と聞いていますので、子どもができてからも復帰できる環境にあるのはとても有り難いです。職場の人間関係は良好ですし、働きやすい環境が整っているので、結婚して子育てが一段落してからもずっとこのホテルで働きたいと考えています。

お客様へのおもてなしは、花嫁修業にも直結していると思います。お茶の入れ方や襖の開閉などの所作にもルールがあります。覚えなければいけないことはたくさんありますが、日本人としての基本的なマナーや基本動作を身に付けて、正しい接客が堂々とできるようになりたいです。



ホテル櫻井
料飲サービス部 / 2009年入社
林 早織 Saori Hayashi

■プロフィール
出身地：群馬県
趣味：ピアノ、ショッピング
子どもの頃の夢：幼稚園の先生
好きな言葉：笑顔
自分はどんなタイプ?：負けず嫌い

[ある一日の仕事]

料飲サービス部

6:00

●起床

7:00

●出社

- バイクの接客
- パントリーの片づけ
- 宿泊客のお見送り

11:00

- 寮に帰宅
- 昼食
- 休憩

16:00

- 個人宿泊客の案内
- 宴会・レストランの対応

21:30

●退社

24:00

●就寝



Holiday Life

軽井沢のアウトレットショッピングプラザや高崎のショッピングモールで買い物をするのが私の息抜きです。また、対戦型の格闘ゲームにもハマっています。寮や地元の友人と対戦していると、ついつい時間を忘れてやり過ぎてしまいます。





ホテル櫻井 調理部 / 2009年入社

加藤 剛 Tsuyoshi Kato

■プロフィール
 出身地：群馬県
 趣味 / 音楽鑑賞、カラオケ
 子どもの頃の夢 / ミュージシャン
 好きな言葉 / やる時はやる！
 自分はどんなタイプ？ / 優柔不断

[ある一日の仕事]

調理部

5:00

●起床

6:00~10:00

●出社

●朝食バイキングの準備

●夕食のお造りの仕込みなど

11:00

●寮に帰宅

●昼食

●休憩

15:30

●夕食の仕上げ

●翌朝の魚の水洗い

●バイキング・宴会場の客前演出など

20:00

●退社

24:00

●就寝



人間的に成長できる場が、 ここにあります。



常に謙虚さを忘れず、料理人として日々成長したい。

やりたい事が見つからず、進路で悩んでいた時に、アドバイスをくれたのは父親でした。「お前は昔から料理を作るのが好きで、率先して台所に立っていたな。」その一言が後押しとなって、調理師専門学校で料理の基礎を学びました。その後、学校の薦めもあり、規模が大きく本格的な料理が学べる当ホテルに就職を希望しました。

入社した頃は人から背中を押されないと動けないタイプで、主体性に欠けるところがありましたが、一旦自分がこうだと決めた道はとことん突き進む主体性が身に付きました。最初は盛り付け担当から始まり、4年目で刺場担当になりました。その翌年にはセクション長を任せられ、自分の仕事だけでなく後輩の指導や衛生管理など仕事の幅も広がったので、責任の重さも感じています。

私が指導係をするのはおこがましいですが、これも修業の一つと受け止めています。人に分かりやすく教えるにはコツが要りますので、自分が教わる側だったらどのように教えて欲しいのか、入社した頃の気持ちを思い出しながら後輩の指導にあたっています。

料理の世界は知れば知るほど奥が深く、到達

点がないと感じます。謙虚さを忘れるとそこで成長がストップしてしまうと思うので、自分はまだまだという気持ちを持ちながら、今日よりも明日と着実にできることを増やして、日々成長していきたいです。

最近は、揚げたての天ぷらや「湯けむりシャーベット」の振る舞いなど、調理場を離れてお客様の前で実演する機会が増えました。喜んでいただけている様子が目の前で見られ、自分の仕事をお客様に評価いただけるのでとても励みになります。

社会人になると規律やマナーなどが求められると思いますが、料理人の世界は、世間一般の会社員よりも厳しい規律や上下関係などが残っているかも知れません。しかし厳しいからこそ仕事へのやりがいがあり、その分、人間的にも成長できるのだと思います。これからも尊敬できる親父さん（料理長）の下で多くのことを学び、総勢50人の料理人と力を合わせて、お客様の笑顔のためにおいしい料理を提供していけるよう努力したいと思います。



Holiday Life

まだ幼い子どもが2人いますので、毎日育児に追われています。息抜きは好きなミュージシャンのコンサートに行ったり、家族で軽井沢に買い物に出かけたりすることです。冬はスノーボードにハマっていて、草津に来てからはゲレンデが近いので毎シーズン通っています。



同期の仲間がいるから 励ましあい、頑張れる。



良きライバルとして切磋琢磨しています。

初めての独り暮らし

飯野 私たち二年目の同期だね。
金井 今思えば、一年ってあっという間だったね。最初はいろいろと不安な事もあったけど……。
飯野 高校を卒業したら自立しようと思っていたから、私は寮に住むことには抵抗はなかったけど、金井さんはどうだった？
金井 家を離れて寮に向かう時のことは今でも忘れられないけど、両親と祖父母に見送られて、私も親も大号泣だったんだよ。
飯野 えっ！でも実家は県内だよ。車で二時間もあれば帰れるのに（笑）。
金井 その時は、もうしばらく会えなくなるかもって思ったもん。
飯野 私なんかむしろ一日も早く親元を離れて自由になりたいかっただのに……。
金井 お互い寮に引っ越したときに会って仲良くなったよね。別々の部屋だったけど一緒にテレビを観たり夕食を食べたり、仕事のことを話したり……。
飯野 新しいことを覚えた時は、分からないところをお互い確認しあえたりするから、同期の友達がいるって良かったと思えることがよくあったね。

これからも良きライバルでありたい
飯野 先輩でも同期の男子でも、男性に負けていられないっていう気持ちは人一倍強いかも。
金井 お互い負けん気が強いから、二人の間でもバチバチ火花が散ることもあるよね。飯野さんが自分より早く仕事を覚えて先を越されたと感じた時は、悔しくて誰もいないところで泣いたりすることが昔はあったよ。
飯野 へえ〜。知らなかった。
金井 でも、上司や先輩に怒られた時は、自分のためになることを教えてもらっているわけだから涙は出ないんだよ。
飯野 入社後一年経って、最近ようやく一通りの仕事の流れをつかんで、少しは肩の力も抜けて余裕ができたかな。
金井 お客様から名指しで接客の評価をいただけたり、リピーターの方に私の名前を覚えてもらって声を掛けてもらえたりするのはやりがいを感じるね。
飯野 うん。「笑顔がいいね」とか、「今日一番の笑顔をありがとう」とかお客様に褒められると、うれしくてもっと頑張ろうってなるよね。
金井 今よりもっといろんな仕事を覚えて笑顔で堂々と接客できるように、これからもお互いに頑張っていこうね。



ホテル櫻井
料飲サービス部 / 2014年入社

飯野 結水 Yuna Iino (写真左)

■プロフィール
 出身地：群馬県
 趣味：サッカー
 好きな言葉：気合い
 自分はどんなタイプ？：気が強くて負けず嫌い

ホテル櫻井
料飲サービス部 / 2014年入社

金井 祐香 Yuka Kanai (写真右)

■プロフィール
 出身地：群馬県
 趣味：映画鑑賞、遊園地
 好きな言葉：元気・笑顔・気合い
 自分はどんなタイプ？：頑固で負けず嫌い

[ある一日の仕事]

料飲サービス部

- 6:00 起床
- 7:00 出社
- 朝食会場の接客・片付け
- 夕食会場の準備
- 11:30 寮に帰宅
- 昼食
- 休憩
- 16:00 夕食会場の接客・片付け
- 朝食会場の準備
- 21:30 退社
- 24:30 就寝



Holiday Life

草津から出るときは仕事のことを忘れて、東京の友達のところに行ったり、ショッピングをしたり……。高速バスで乗り換えなく東京まで出られるから車がなくても不自由を感じていません（飯野）
 最近の流行はスケボー。昼休みに駐車場などで練習しています。雪が降るとスキー場でボードに転向します。何とホテルからゲレンデまで徒歩で約15分の好立地なんです！（金井）。



社員が元気になると 職場は明るく活気に溢れる。

社員一人ひとりがイキイキと元気であり続けるために。

ホテル櫻井では、多くの笑顔の花を咲かせようというキャッチフレーズのもと、スマイルキャンペーンを2014年から実施しています。従業員は「笑顔咲くらい」というネームプレートに胸に掲げ、お出迎えや接遇、お見送りなどの際に笑顔を意識した接客を心掛けています。ぜひ当ホテルで多くの素敵な笑顔と出会ってください。

また、顧客サービス向上のための研修も兼ねて、毎年5月頃に1泊2日の社員旅行を実施しています。過去の実績は、かみのやま温泉(山形県)、月岡温泉(新潟県)、稲取温泉(静岡県)、和倉温泉(石川県)などの有名旅館・ホテルで、過去4年連続で実施。参加した社員からは、「日本でトップレベルのおもてなしに触れて感動しました。この経験を日常のサービスに活かしたい。」「サービスを提供する側から受ける側になり、多くの気づきを得られました」などの声が寄せられています。

より良い職場環境を目指すために社内でも実施した「おもてなし研修」では、全社員が知恵を絞り、職場改善やお客様に喜んでいただけるサービスなどのアイデアが930件も挙がりました。社員一人ひとりが考え、行動できる風通しの良い組織を目指して改革を進めています。その他にも、社員のやる気に応え、スキルアップを図るための「英会話研修制

度」、「料理コンテスト」なども導入し、お客様により良いサービスが提供できるように努めています。

スポーツを通じた交流活動として、毎年9月にはグループ会社の浅間酒造と「軟式野球の対抗試合」を実施。これまでの戦歴は五分で、毎年熱き戦いを繰り広げています。試合後の慰労会も恒例行事となりました。

また、冬場は目の前がゲレンデという好立地を活かしたアウトドアスポーツが特に盛んです。楽しく笑顔あふれる活動を通して、部署の垣根を越えた社員間の親睦・交流を深めています。ホテル櫻井の公認サークルは下記の通りです。

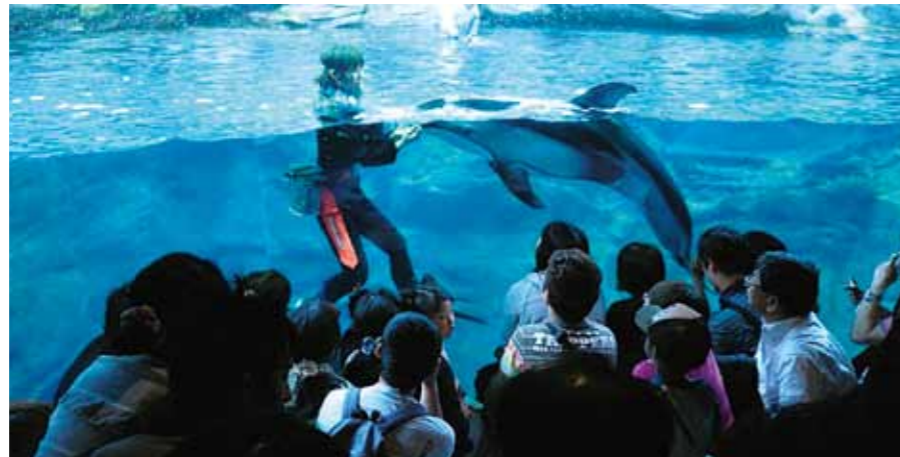
【主なサークル活動】

- ゴルフ愛好会
近隣のゴルフ場で毎月開催。
- トレッキングサークル
尾瀬湿原や白根山トレッキングなどを実施。
- ウィンタースポーツサークル
スノーボードなど若手メンバーを中心に活動。
- ダーツクラブ
ホテル内のダーツバーなどで活動。

社員寮(男子寮、女子寮、家族寮)も完備していますので、遠隔地から入社される方も安心して働くことができます。寮内には社員食堂(1食200円)も完備していますので、食事の心配もありません。また、若手社員が結婚後も安心して働けるよう、社員寮内の託児所を2016年内に開設予定。仕事と育児が両立できる環境づくりに向けた環境整備も着々と進行中です。



新潟県(月岡温泉)への社員旅行



そして 次代へ――



若い力と行動力で、次代を拓く。

敗戦から立ち直り、右肩上がりの経済成長が続いた戦後の日本。1964年、アジア初となる東京オリンピックの開催は悲願の国家事業といわれ、この年までに新幹線と首都高を開通させるという偉業を成し遂げました。そんな東京オリンピック開幕と時を同じくして、「株式会社草津白根観光ホテル櫻井」は誕生しました。戦後の混乱期を脱して高度成長期へと突入すると国民の所得は増加し、観光地で余暇を過ごす人も増え、スキー場や温泉地にもぎわいを見せるようになりました。いわゆる国内旅行ブームに乗って当ホテルも成長・拡大を続けてきました。

しかし、半世紀のうちには未曾有の出来事もありました。1991年のバブルの崩壊や2008年秋のリーマンショック、さらには2011年春の東日本大震災を経験。特に3.11以降は予約キャンセルが相次ぎ、宿泊客がピーク時の4割も減少しました。こうした厳しい局面も社員が一丸となって乗り越えて現在があります。

草津温泉は年間270万人が訪れる、日本を代表する温泉地です。その草津の中でも年間収容人員のトップを走り続けるために、顧客満足の向

上と、きめ細やかなサービスの徹底を心掛けています。顧客からの要望やクレームは毎朝の役員会等の議題に挙げ、迅速な対応を図ることで満足度の向上を図ってきました。こうした小さな積み重ねが評価され、観光経済新聞社が主催する「人気温泉旅館ホテル250選」に14年連続入選(2015年7月現在)、旅行新聞新社主催の「第40回プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」の全国総合7位(2015年1月)に輝きました。

顧客満足だけでなく従業員の満足度向上にも力を入れ、若い人が働きやすい職場づくりのために外部スタッフや専門家を招いて経営改革も行っています。また、社員一人ひとりの意見を経営に活かせるよう、風通しの良い職場環境を目指して取り組んでいます。

ホテル櫻井は、活力のある若い皆さんの力を必要としています。誰も踏み入れたことのない新たな地平へと共に歩む挑戦者を募ります。やる気と希望に溢れる皆様からの応募を心よりお待ちしております。



|| 会社概要 ||

設立	1963年3月
資本金	1,000万円
代表者	代表取締役 櫻井 芳樹
社員数	287名(平成27年4月1日現在) (パート・アルバイト・派遣含む)
事業内容	リゾートホテル業の経営
売上高	31億円(平成27年3月現在)



草津温泉



〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町465-4
TEL.0279-88-3211 FAX.0279-88-2153
hotel-sakurai.co.jp

■最大収容人員/933名

■総客室数/173室

■浴場/男子大浴場2ヶ所・露天風呂
女子大浴場2ヶ所・露天風呂

■パブリックスペース

ロビー2ヶ所・ラウンジ・宴会場(大中小)18ヶ所

コンベンションホール2ヶ所・会議室・売店

和食処 花のれん・クラブ・カラオケボックス(大小)13室

ゲームコーナー・レストラン・ラーメンコーナー

屋外プール・庭園

ホテル 櫻井
東京営業所
中部・西日本営業部